

平成 2 9 年 3 月

# 伊東市議会 3 月定例会

## 一 般 質 問 要 旨

伊 東 市 議 会

一 般 質 問 順 序

1 山 口 嘉 昭 君

(3月6日(月) 10時～10時50分)

2 稲 葉 正 仁 君

(3月6日(月) 11時～11時50分)

3 浅 田 良 弘 君

(3月6日(月) 13時～13時50分)

4 長 沢 正 君

(3月6日(月) 14時～14時50分)

5 重 岡 秀 子 君

(3月6日(月) 15時～15時50分)

6 四 宮 和 彦 君

(3月7日(火) 10時～10時50分)

7 佐 藤 龍 彦 君

(3月7日(火) 11時～11時50分)

8 杉 本 一 彦 君

(3月7日(火) 13時～13時50分)

※ 質問時間は、進行状況によって変更することがあります。



一 般 質 問 要 旨

議 員 稲 葉 正 仁

- 1 移住定住促進事業に関する本市の考え方について伺う。
- 2 新規就農者等支援事業に関する平成28年度の実績及び成果を伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 浅 田 良 弘

- 1 成年後見制度の取り組みに関し、これまでの一般質問で次の事項について質問をしてきたが、改めて本市の考え方を伺うとともに、その後の進捗状況について伺う。
  - (1) 成年後見制度利用推進のための啓発について
  - (2) 市民後見人の育成を初めとする今後の取り組みについて
  
- 2 道路行政に関し、以下2点伺う。
  - (1) 市道下方・海立線中間付近の舗装の修繕について
  - (2) 昨年3月に県道伊東修善寺線荻区内において崩土・落石があったが、その後どのような対策が講じられたのか状況を伺う。
  
- 3 「平成27年度まち・ひと・しごと創生事業実績評価」を踏まえ、「基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」に基づく施策のうち、評価がC、D、Eである以下3点の施策について、取り組み状況と今後の見通しを伺う。
  - (1) ひとり親家庭等の自立促進
  - (2) 保育の充実（地域における子育て支援拠点施設の充実）
  - (3) 地区青少年健全育成活動の活発化（地域子ども会の会員数）

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 長 沢 正

- 1 津波避難協力ビルに関し、以下4点伺う。
  - (1) 公共施設、民間施設の別に指定の進捗状況を伺う。
  - (2) 指定の基準について、内容を伺う。
  - (3) 市民や来遊客等に対し、どのように周知を図っているか伺う。
  - (4) 静岡県の地震・津波対策に係る交付金に平成25年度から津波避難施設等対津波安全性調査事業が補助メニューに加わっているが、事業の実施について考えを伺う。
- 2 国道135号バイパスの宇佐美岩松交差点から湯川交差点までの区間に植栽されているヤシについて、管理の方法及び管理に要する費用を伺う。
- 3 伊東市通学路交通安全プログラムに関し、以下2点伺う。
  - (1) 同プログラムに基づき実施する安全確保策について、実施の手段及び手順を伺う。
  - (2) 同プログラムにおける通学路とは、どのような道路を指すのか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

- 1 今ある資源を最大限生かす観光施策や健康保養地としての充実を図る観点から、松川湖及び一碧湖のさらなる活用について、以下2点伺う。
  - (1) 観光客等がどのような目的で松川湖及び一碧湖を訪れているのか把握する必要があると考えるが、いかがか。
  
  - (2) 美しい四季が楽しめるウォーキングコースとして、また家族で楽しめる公園としてさらに宣伝するなど、来誘客をふやすための工夫が必要であると考え、いかがか。
  
- 2 移住促進のためには移住者の視点は欠くことができないものであり、特に若い移住者の声を生かし、伊東のよさをアピールすることは効果的であることから、移住者の意見を聞いて生かせる仕組みが必要と考えるが、いかがか。
  
- 3 所得が少ない市民への住宅支援として市営住宅は重要な施策と考えることから、本市の市営住宅に関しての計画と課題について伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 四 宮 和 彦

1 平成27年10月に策定された「伊東市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」に基づく施策、事業に関し、現在までの進捗状況及び成果について、以下4点伺う。

(1) 実績評価に当たっては、SWOT分析等により経営戦略の視点から評価する必要があると考えるが、どのような視点から戦略を策定し、施策を評価しているのか伺う。

(2) 重要業績評価指標（KPI）は、主に平成31年度が目標値の達成年度に設定されているが、平成28年度までの進捗状況を、P・D・C・Aマネジメントサイクルに基づき、どのように評価しているか伺う。

(3) 「基本目標1 安定した雇用を創出する」及び「基本目標2 新しいひとの流れをつくる」において設定されるKPIの多くは、人数や件数等の増加を目標値としており、いずれの施策においても、生産性の向上や所得の向上等具体的な経済効果を図ることが明記されているが、KPIの達成がどのように経済効果につながると考えているのか伺う。



- (4) 「基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」及び「基本目標4 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」において設定されるKPIについては、市民満足度向上を初めとして市民の主観に依存する数値、また施設利用者人数や事業参加者数等、市民の自発的意思に依存するKPIが多く、達成基準が主観的なものであるとの印象を受ける。市民の主観的評価の向上や自発的意思の喚起のために、どのような施策を講じているのか、また、KPIの達成がどのように地域活性化につながると考えているのか伺う。

2 伊東市健康福祉センターの開設に伴い、保健福祉センター機能を移転した後の旧保健福祉センターについて、以下2点伺う。

- (1) 平成29年3月末をもって指定管理期間が終了した後は、用途廃止となり、今後継続的な利用はできなくなるのか伺う。

- (2) 旧保健福祉センターについては、定期的に利用している団体があるほか、隣接地には障害者福祉施設が設置されており、高齢者福祉、社会福祉の観点から重要な施設であると同時に、利用している方々にとっても愛着のある施設となっているが、こうした利用者への影響及び対応をどのように考えているのか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 藤 龍 彦

- 1 本市が実施する妊娠・出産・育児に係るさまざまな支援策について、それぞれの位置づけを明確にし、市民の利用しやすい効果的な施策にしていく必要があると考え、以下5点伺う。
  - (1) 母子保健型利用者支援事業において、妊娠期から子育て期の切れ目ない支援を行うとのことであったが、どのような支援体制を構築しているのか伺うとともに、成果及び課題を伺う。
  - (2) 産後ショートステイ・デイサービス事業について、利用状況を伺うとともに、取り組みの成果及び課題を伺う。
  - (3) 複数ある訪問事業に関して、それぞれの事業目的、取り組みの成果及び課題を伺うとともに、今後の展望を伺う。
  - (4) 子育てサロン委託事業について、本事業の果たした役割や成果及び課題を伺う。
  - (5) 子供の健やかな成長を支援する観点から、離婚後の子供のメンタルケアに係る仕組みづくりが必要と考えるが、いかがか。
- 2 子育て世帯にとって、小・中学校入学時の費用は負担が大きいことから、就学援助制度に関し、現在1学期末に支給されている新入学児童生徒学用品費を、早期に支給することはできないか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 一 彦

- 1 本市の発展を考える上で重要な開発に関し、以下2点伺う。
  - (1) 伊東駅周辺地区や本市市街地全体の再開発に関する近況について伺う。
  - (2) 伊豆東海岸地域の発展のため、伊豆縦貫自動車道と伊豆東海岸の中央に位置し伊豆高原地区を通る県道中大見八幡野線をつなぐ道路の整備が必要であると考えことから、伊豆縦貫自動車道の整備状況を伺うとともに、この肋骨道路の整備について本市の考えを伺う。
  
- 2 昨年の暮れに伊東マリンタウンで起きた不祥事が報道されたが、エフエム伊東における問題も含め、本市が出資するこれらの法人に関し、以下3点伺う。
  - (1) 伊東マリンタウンで起きた不祥事の具体的な内容について伺う。
  - (2) 今回の不祥事に対し、筆頭株主としてどのように関与し、または、指導をしたのか伺う。
  - (3) エフエム伊東における役員総辞職の問題について、その後の状況を伺う。
  
- 3 地域防災力に欠くことのできない本市消防団について、その編成は昭和40年頃から大きく変わっていないことから、時代の変化に応じ、地域の状況に見合った体制に再編すべきと思うが、今後のあり方について考えを伺う。